

南アルプス市立豊小学校 学校だより



# 梨の花

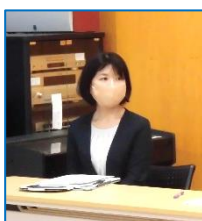
令和4年度 第8号 9月30日発行

- ◆学校教育目標 『たくましく 心豊かな 子どもの育成』
- ◆具体目標 「かしこく」 自ら考え、学び続ける子ども  
「なかよく」 相手を敬い、思いやる子ども  
「たくましく」 自分の体を守り、鍛える子ども

豊小学校HP(ホームページ)アドレス <http://www.yutaka.m-alps.ed.jp/>

## 「生活習慣を見直そう～食と健康」

教育を語る会・学校保健委員会



小林知佐子先生

9月7日(水)、教育を語る会(実行委員長:齊藤 至)と学校保健委員会(委員長:村松雄太)が合同で開催されました。本年度は、小林知佐子先生(栄養教諭)による「生活習慣を見直そう～食と健康～」と題した講演をメインに、学校歯科医、学校薬剤師、市保健師の先生方から、食と健康に関する指導・助言等がありました。

講演において、参加者の関心が高まったのは「山梨県民は塩分の摂取量が多く、過剰摂取に留意する必要がある。給食においても、塩分を抑える努力をしている。」というお話でした。御存じの方も多いと思いますが、塩分を摂りすぎると、高血圧になるリスクが高まり、高血圧は、脳卒中や心臓病、腎機能の低下等を誘発してしまう可能性があります。塩のほかに、油や砂糖なども、摂りすぎに注意する必要があるとのことでした。

塩、油、砂糖は、食べ物をおいしくいただく上で欠かせません。摂りすぎないようにすることが大切であり、1日3食、バランスのよい食事を摂ることなど、日頃から望ましい生活習慣(食習慣)を意識していく必要があると感じました。

コロナ禍に入り、給食試食会をはじめ、食について考える機会をもつことができていません。多くの方に食と健康について考えていただきたいと「学校保健委員会だより」を発行しました。ホームページ(上記アドレス)にも掲載いたしましたので、御覧ください。



教育を語る会・学校保健委員会  
保健主事よりの提案

# 第145回 秋季運動会



ブロック競技・学年リレー



雨天のため1日延びてしまいましたが、25日(日)は天候に恵まれ、第145回秋季運動会を実施しました。

児童会テーマ「Never give up～最高にかがやく みんなの姿～」のもと、子どもたちは、粘り強く練習に取り組み、当日は、力いっぱい走ったり、思いをこめて踊ったりしました。最上級生の6年生は、全校の先頭に立ち、下級生に声をかけながら応援をしたり、係の仕事に取り組んだりしました。

保護者の皆さんからも、「小学校での初めての運動会でしたが、一生懸命頑張っている姿を見て感動しました。」 「家ではできていなかった振り付けも、本番ではできていてよかったです。青空の下、笑顔で踊っている姿は、テーマ通り最高にかがやいていたと思います。」 「下級生の面倒をみたり、係の仕事をしたりしている姿を見て、成長が感じられました。」等の感想が寄せられました。

今年度もコロナ禍での運動会でしたが、子どもたちの一生懸命な姿と、参観者の皆さんからの温かい励ましによって、心に残る運動会になりました。

保護者の皆さんには、連日、子どもたちの健康管理、持ち物の準備、服装等、子どもたちの活動を支えていただきました。改めて感謝を申し上げます。

## さつまいもの 収穫



本校では、勤労体験(農業体験)学習の一環として農園を使い、野菜作りに取り組んでいます。9月に入り、5年生が、育ててきたさつまいもの収穫を行いました。

ずっしりも重たいさつまいもがたくさん実っていました。



収穫されたさつまいも

